

本件の現況調査報告書
及び評価書は、令和8年
熊本地震発生前の調査に
基づくものです。入札の
検討に際しては、その点
ご留意ください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 29 日

熊本地方裁判所民事第 1 部

裁判所書記官 宮 國 遥

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 13 日から 令和 8 年 10 月 20 日まで
開札期日	日 時 令和 8 年 10 月 26 日 午前 10 時 00 分 場 所 熊本地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 11 月 11 日 午後 3 時 00 分 場 所 熊本地方裁判所民事第 1 部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行、損害保険会社、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 29 日から当庁物件明細書等閲覧室 (本館 2 階不動産競売係書記官室内) に備えます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1,2	4,930,000 3,944,000	一括	986,000	57,174	0
1	1,340,000				
2	3,590,000				



物 件 目 録

1 所 在 玉名市天水町部田見字郡方
 地 番 1803番2
 地 目 宅地
 地 積 633.04平方メートル

2 所 在 玉名市天水町部田見字郡方1803番地2
 家屋 番号 1803番2
 種 類 居宅
 構 造 木造セメント瓦葺2階建
 床 面 積 1階 131.33平方メートル
 2階 61.11平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 約140.33平方メートル
 2階 61.11平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 作業場・倉庫
 構 造 木造(一部鉄骨造)瓦葺(一部亜鉛メッキ鋼板葺)2
 階建
 床 面 積 1階 約90.00平方メートル
 2階 約15.00平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8 年 5 月 1 日

熊本地方裁判所民事第 1 部

裁判所書記官 宮 本 裕 司

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者 A が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 玉名市天水町部田見字郡方

地 番 1803番2

地 目 宅地

地 積 633.04平方メートル

2 所 在 玉名市天水町部田見字郡方1803番地2

家屋 番号 1803番2

種 類 居宅

構 造 木造セメント瓦葺2階建

床 面 積 1階 131.33平方メートル
2階 61.11平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 約140.33平方メートル
2階 61.11平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 作業場・倉庫

構 造 木造(一部鉄骨造)瓦葺(一部亜鉛メッキ鋼板葺)2階建

床 面 積 1階 約90.00平方メートル
2階 約15.00平方メートル

令和6年(ケ)第70号
令和7年3月28日受理
令和7年12月8日提出

現況調査報告書



熊本地方裁判所

執行官 田 口 浩 介

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 玉名市天水町部田見字郡方
地 番 1803番2
地 目 宅地
地 積 633.04平方メートル
共有者 A 持分4分の1
共有者 B 持分4分の2
共有者 C 持分4分の1
- 2 所 在 玉名市天水町部田見字郡方1803番地2
家屋 番号 1803番2
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺2階建
床 面 積 1階 131.33平方メートル
2階 61.11平方メートル
所有者 A

不動産の表示	『物件目録』のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐		
形状	☒ 登記所備置地図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 建物配置図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地共有者 (A) ☐ その他の者 A が本件土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 『占有者及び占有権原』のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は『目的外建物の概況』のとおり)		
その他の事項	3 枚目『その他の事項』のとおり		
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である。 ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる (☒ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☒ 床面積: 1 階 約 140.33㎡ (増築部分 約 9㎡) 2 階 61.11㎡		
物件目録にない附属建物	☐ ない ☒ ある { 種類: 作業場・倉庫 構造: 木造 (一部鉄骨造) 瓦葺 (一部亜鉛メッキ鋼板葺) 2 階建 床面積: 1 階 約 90㎡ 2 階 約 15㎡		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 (A) ☐ その他の者 上記の者が主である建物を住居として、未登記附属建物を作業場・倉庫としてそれぞれ使用している。 ☐ 『占有者及び占有権原』のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は『目的外土地の概況』のとおり)		
その他の事項	3 枚目『その他の事項』のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年 () 第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 概略配置図のとおり		

そ の 他 の 事 項

【物件1土地】

- 1 南東側で水路を介し市道に接し、北東側で水路に接している。
上記水路上にはコンクリート製の水路橋が設置されているが、水路橋部分について、占用使用許可手続は取られていない（玉名市役所土木課で調査）。なお、その水路橋は目的外の1803番1土地（A名義）にも一部接続している。
- 2 物件2建物の敷地として使用されている。
- 3 従物等として、井戸・井戸ポンプが存する（写真4）
- 4 隣接する土地は次のとおり
① 1802番2、田、1376㎡、私人名義 ② 1803番1、田、889㎡、A名義

【物件2建物】

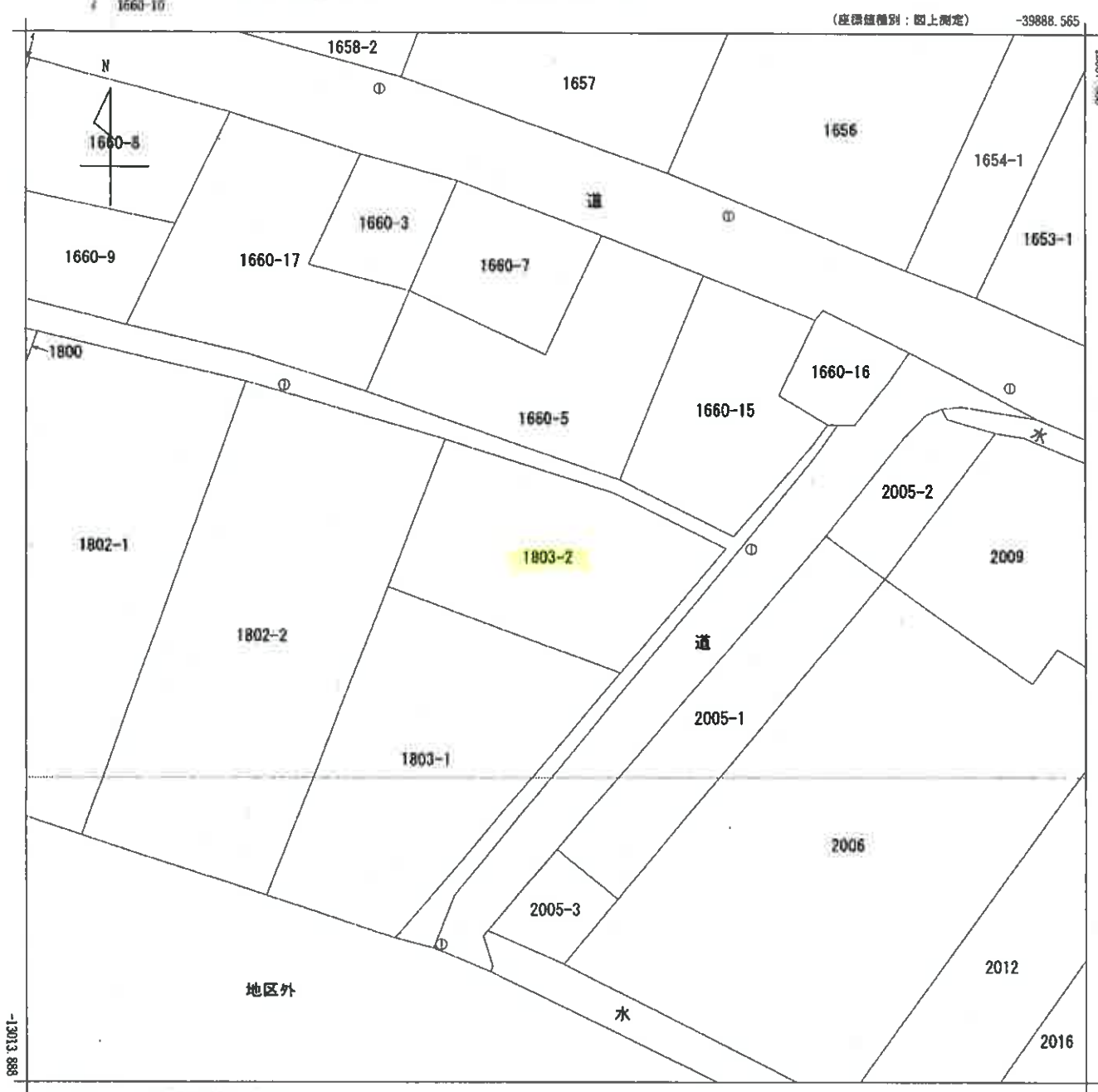
- 1 主である建物
 - ① 外観は写真1、2、内部の状況は写真6ないし17のとおり
 - ② 内壁等にクラックが多数生じている（写真16参照）。
 - ③ 雨漏りによる被害箇所が見受けられる（写真13）。
 - ④ 建物内で小型犬1匹を飼育している。
 - ⑤ キッチンの燃料はプロパンガスである。
 - ⑥ 上下水道との接続はない。生活用水は井戸水で賄い、汚水は浄化槽で処理されている。下水道との接続時には、受益者分担金として、8万円を支払う必要がある（玉名市役所上下水道工務課で調査）。
 - ⑦ 従物等として、下屋、石油給湯機及び灯油タンクが存する（写真3、4）。
- 2 未登記附属建物
 - ① 外観は写真1、2、内部の状況は写真18ないし21のとおり
 - ② 北東側の窓ガラスが一部割れている。
 - ③ 従物等として、太陽熱温水器（故障中）が存する（写真1）。

関 係 人 の 陳 述 等

陳 述 者 (当事者等との関係)	陳 述 内 容 等
■ A (債務者、物件1共有者 兼物件2所有者)	1 私は本件土地の持分4分の1を有し、同土地に本件居宅を所有しています。本件土地の共有者Bは私の母、同Cは私の妹です。私はB、Cに対し、同土地の使用の対価を支払うことなく、無償で使用しています。東側の未登記建物は、昭和40年代に亡父が建てたものですが、現所有者は私で、自ら作業場・倉庫として使用しています。 2 本件居宅1階に洋室を増築したのは、同建物新築から1年以内です。 3 熊本地震で、本件居宅には雨漏りが発生し、内壁等にクラックが生じました。本件居宅に白蟻被害はないと思います。 4 本件土地に出入りするための、コンクリート製の水路橋は私方で設置したものです。水路上の水路橋部分について、玉名市役所で占用使用許可を受けた覚えはなく、無償で使用しています。 5 東側の作業場・倉庫の屋根に設置された太陽熱温水器は故障しており、現在は使用していません。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年4月3日 (木) 12:30-12:50	熊本地方法務局 玉名支局	登記所備置地図等交付申請
7年4月3日 (木) 13:05-13:20	物件所在地	物件確認、Aと面談、外観写真撮影
7年4月3日 (木) 14:25-14:45	玉名市役所 土木課 上下水道工務課	接道、水路橋の占用使用関係、上下水道の接続状況等調査
7年4月17日 (木) 12:00-12:10	熊本地方法務局 玉名支局	4/3登記手続中で取得できなかった要約書(1803-1)交付申請
7年4月17日 (木) 13:15-14:20	物件所在地	立入調査、Aと面談、写真撮影
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

「登記所備置地図」A3判をA4判に縮小



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(kumamoto2016_BL.par)による修正がされています。

地番区域見出し
天水町部田見

請求部	所在	玉名市天水町部田見字郡方				地番	1803番2			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	Ⅱ	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	昭和53年7月				備付年月日(原図)			補記事項		

請求番号：11-1

(1/1)

(5 枚目)

公用

登記年月日：平成8年9月20日

0019447

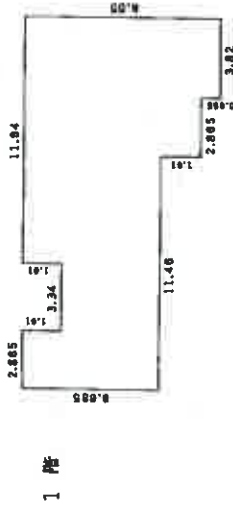
各階平面図

昭和6年9月20日登記
建物図面

家屋番号 1803番2

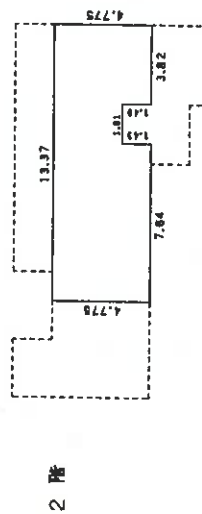
建物の所在
玉名市天永町大字郡田見字郡方1803番地2
玉名市天永町郡田見字

会員専用



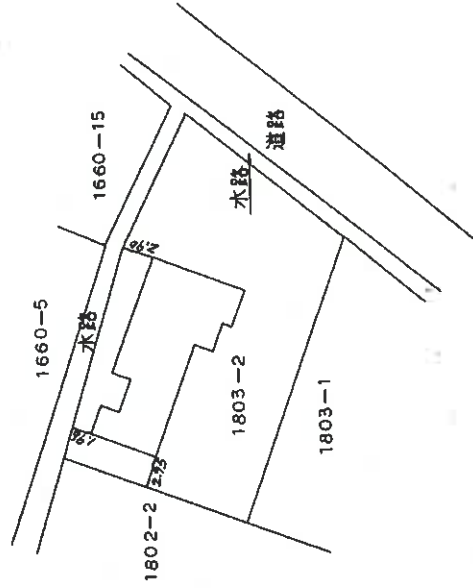
求積表

1.91 × 11.94 =	22.8054
1.91 × 2.865 =	5.47215
4.775 × 18.145 =	86.642375
1.91 × 6.685 =	12.76835
0.955 × 3.82 =	3.64810
合 計	131.336375
床面積	131.33 m ²



求積表

3.345 × 13.37 =	44.72265
1.43 × 3.82 =	5.4626
1.43 × 7.84 =	10.9252
合 計	61.11045
床面積	61.11 m ²



作製者

縮尺 1/250

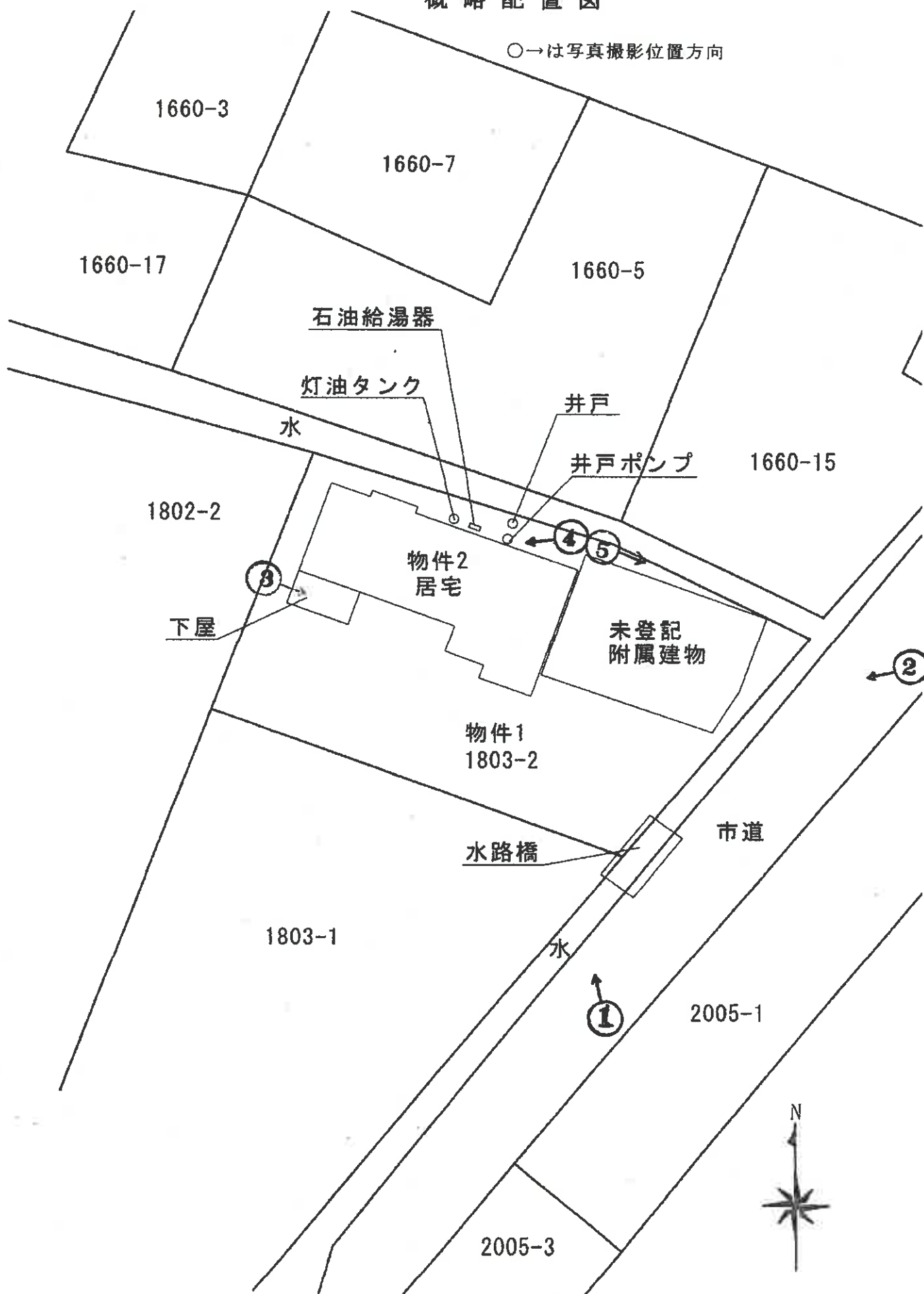
申請人

縮尺 1/500

(熊本県土地家屋調査士会印紙)

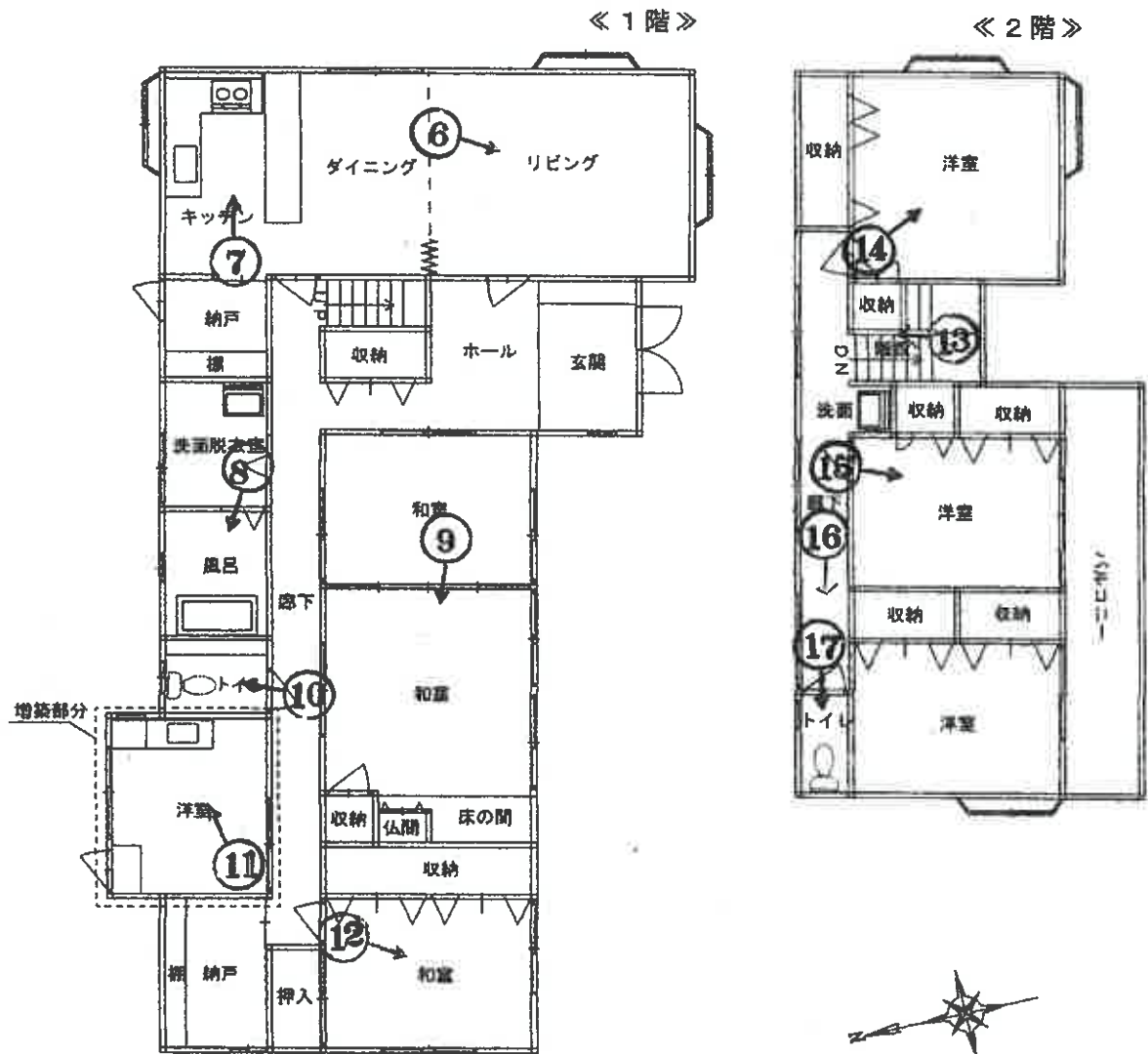
概略配置図

○→は写真撮影位置方向



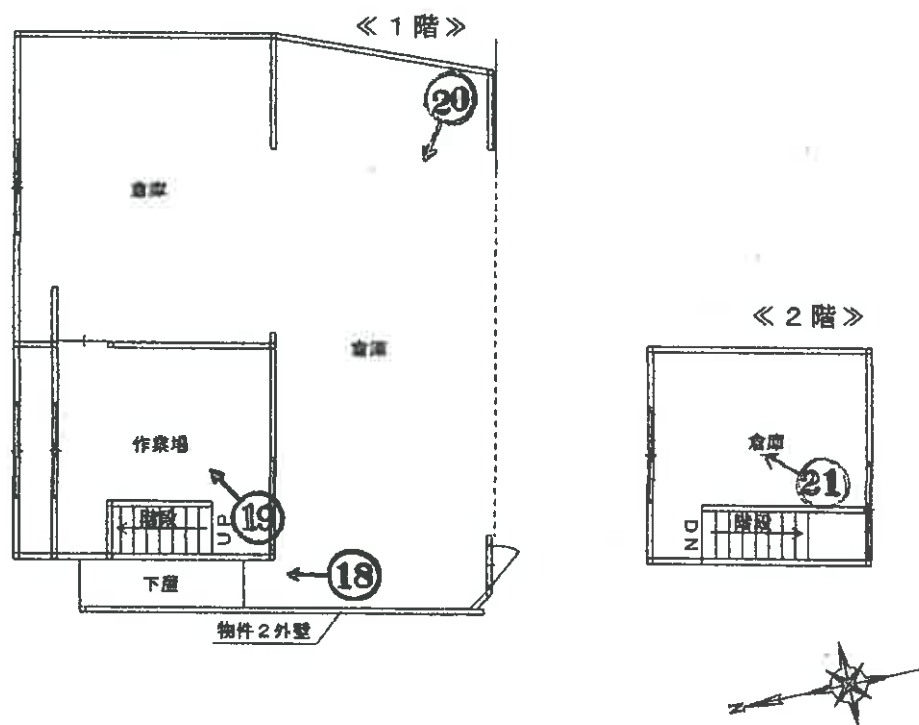
間取図（主である建物）

○→は写真撮影位置方向



間取図（未登記附属建物）

○→は写真撮影位置方向



(写真 1)

物件 2 ・主 物件 2 ・附（敷地が物件 1） 太陽熱温水器 水路橋 市道



(写真 2)

市道 水路橋 物件 2 ・附 水路 物件 2 ・主



(写真 3)

下屋



(写真 4)

井戸ポンプ 井戸 石油給湯器 灯油タンク



(写真 5)

水路 物件 2 ・附



(写真 6)

物件 2 の主である建物内部 (写真 17 まで)



(写真 7)



(写真 8)



(写真 9)



(写真 10)



(写真 11)



(写真 12)



(13 枚目)

(写真 13)

雨漏り跡



(写真 14)



(写真 15)



(写真 16)



(写真 17)



(写真 18)

物件 2 ・ 主

以下、物件 2 の未登記附属建物内部



(写真 19)



(写真 20)



(写真 21)



令和 6 年 (ケ) 第 70 号
令和 7 年 4 月 17 日現地調査
令和 7 年 12 月 12 日評 価
発行番号 : 4,245

熊本地方裁判所 御中

評 価 書

< 土地・建物用 >



評価人 不動産鑑定士

園 田 修 司 印

第1 評価額

一 括 価 格		
金 4,930,000 円		
内 訳 価 格		
物件1（土地）	金 1,340,000 円	
物件2（建物）	金 3,590,000 円	

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。
- 4 従物等は土地（建物）の評価額に含めた。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	玉名市天水町部田見字郡方 1803番2 宅地 633.04 m ²	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床面積	玉名市天水町部田見字郡方1803番地2 1803番2 居宅 木造セメント瓦葺 2階建 1階 131.33 m ² 2階 61.11 m ² 延床 192.44 m ²	1階 約9m ² 増築あり 1階 約 140.33 m ² 増築 2階 61.11 m ² 延床 201.44 m ² 未登記附属建物 種類 : 作業場・倉庫 構造 : 木造(一部鉄骨造)瓦葺 (一部亜鉛メッキ鋼板葺)2階建 床面積: 1階 約 90 m ² 2階 約 15 m ² 延床 約 105 m ²
番号	特 記 事 項		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR鹿児島本線「肥後伊倉」駅の南方・道路距離約4.1km 最寄バス停「天水支所前」の北西方・約2,800m（徒歩約39分） （別添「位置図」参照）	
付近の状況	農地や農家住宅等が混在する地域。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の 個別的な規制を考慮 しない一般的な規 制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	都市計画区域外 用途指定なし — % — % 規制なし 特に無し
画地条件	地積 形状 間口・奥行 接道状況 その他	633.04 m ² 台形 間口約 19.5 m・奥行約 35.0 m ※間口は物件1の南東側の辺長を記載している 中間画地 概ね平坦地。物件1は、水路（幅員約3m）を介して 市道に面している。水路上には水路橋（幅員約4m） が設置されている。
接面道路の状況	南東側 4.0 m 市道	
土地の利用状況及 び隣地の状況等	物件1については、物件2建物の敷地等として利用されている。隣地 は農地等として利用されている。	
供給処理施設	上水道：なし ガス配管：なし 下水道：あり ※ （注）供給処理施設における「あり」、「なし」とは、敷地内への引込みの有無をいう。 ※ 下水道に関しては引込みはあるものの、接続はしていない状態である。現在汚水については、浄化槽にて処理を行っており、公営下水に接続の際には受益者負担金が必要である。	
特記事項	・ 周知の埋蔵文化財包蔵地に指定されていない ・ 水路橋については占有使用許可は取得していない ・ 従物等として、井戸、井戸ポンプが存する	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：平成8年9月16日新築 経過年数：約29年 経済的残存耐用年数：5年
仕 様	構 造：木造 屋 根：セメント瓦 外 壁：サイディング等 内 壁：ビニールクロス等 天 井：ビニールクロス等 床：フローリング、クッションフロア、畳等 設 備：電気設備、給排水設備等 そ の 他：－
床面積（現況）	第3 目的物件記載の通り
現況用途等	現 況 用 途：居宅 間 取 り：附属資料の「間取図」参照
品 等	普通程度
保守管理の状態	総合的に普通程度であると判断した（詳細は下記）
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載の通り
特記事項	・ 一部増築（約9㎡：新築時から1年以内）されている ・ 内壁等にクラックがみられる ・ 従物等として、下屋、石油給湯機及び灯油タンクが存する

3 建物の概況及び利用状況（物件2 附属建物）

区 分	附属建物（未登記）
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：昭和40年代不詳新築 経過年数：約50年以上 経済的残存耐用年数：0年（耐用年数を満了）
仕 様	構 造：木造、鉄骨造 屋 根：瓦、鋼板 外 壁：サイディング 内 壁：ビニールクロス等 天 井：ビニールクロス等 床：板張り等 設 備：電気設備 そ の 他：－
床面積（現況）	第3 目的物件記載の通り
現況用途等	現 況 用 途：作業場・倉庫 間 取 り：附属資料の「間取図」参照
品 等	劣る
保守管理の状態	総合的に劣ると判断した（詳細は下記）
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載の通り
特記事項	・ 窓ガラスが一部損傷 ・ 従物等として、太陽熱温水器（故障中）が存する

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	4,790	0.88	633.04	1.00	2,668,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 玉名（県）－10

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 5,750\text{円/㎡} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{120} & \div & 4,790\text{円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：角地等の画地条件等を考慮した。

◇地域格差： 環境条件：+20

$$\begin{array}{ccccccc} \text{街路条件} & & \text{交通接近条件} & & \text{環境条件} & & \text{行政的条件} & & \text{地域格差} \\ 1.00 & \times & 1.00 & \times & 1.20 & \times & 1.00 & \div & 1.20 \end{array}$$

イ 個別格差： (物件1) 水路介在 △10 不整形 △2

相乗積 0.88

ウ 地積： 登記数量による。

エ 建付減価： 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	180,000	201.44	0.16	5,801,000
附属建物 未登記	110,000	105	0.03	347,000
合計価格				6,148,000

ウ 現価率（物件2）： 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し査定した。

経過年数	経済的残存 耐用年数	残価率	観察減価
29年	5年	5%	15%

$$\left\{ 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{5\text{年}}{29\text{年} + 5\text{年}} \right\} \times (1 - 0.15) \div 0.16$$

ウ 現価率（物件2附属建物）：耐用年数を満了していることから残価程度の3%と査定した

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	2,668,000	0.10 場所的利益	267,000

イ 土地利用権等割合： 物件1については場所的利益と判定し、その割合を「10%」と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評価額 (円) (ア±イ) × ウ × エ × オ
1	2,668,000	-267,000		0.70	0.80	1,340,000
2	6,148,000	+267,000		0.70	0.80	3,590,000
一括価格 (合計)						4,930,000

ウ 占有減価修正： 修正は必要ないと判断した。

エ 市場性修正： 建物は老朽化が進んでおり、取り壊しも視野に入ってくることから、市場性が低位になる。加えて、水路橋については占用許可を得ていないことによるリスクが若干存することを総合的に勘案し市場修正を行った。

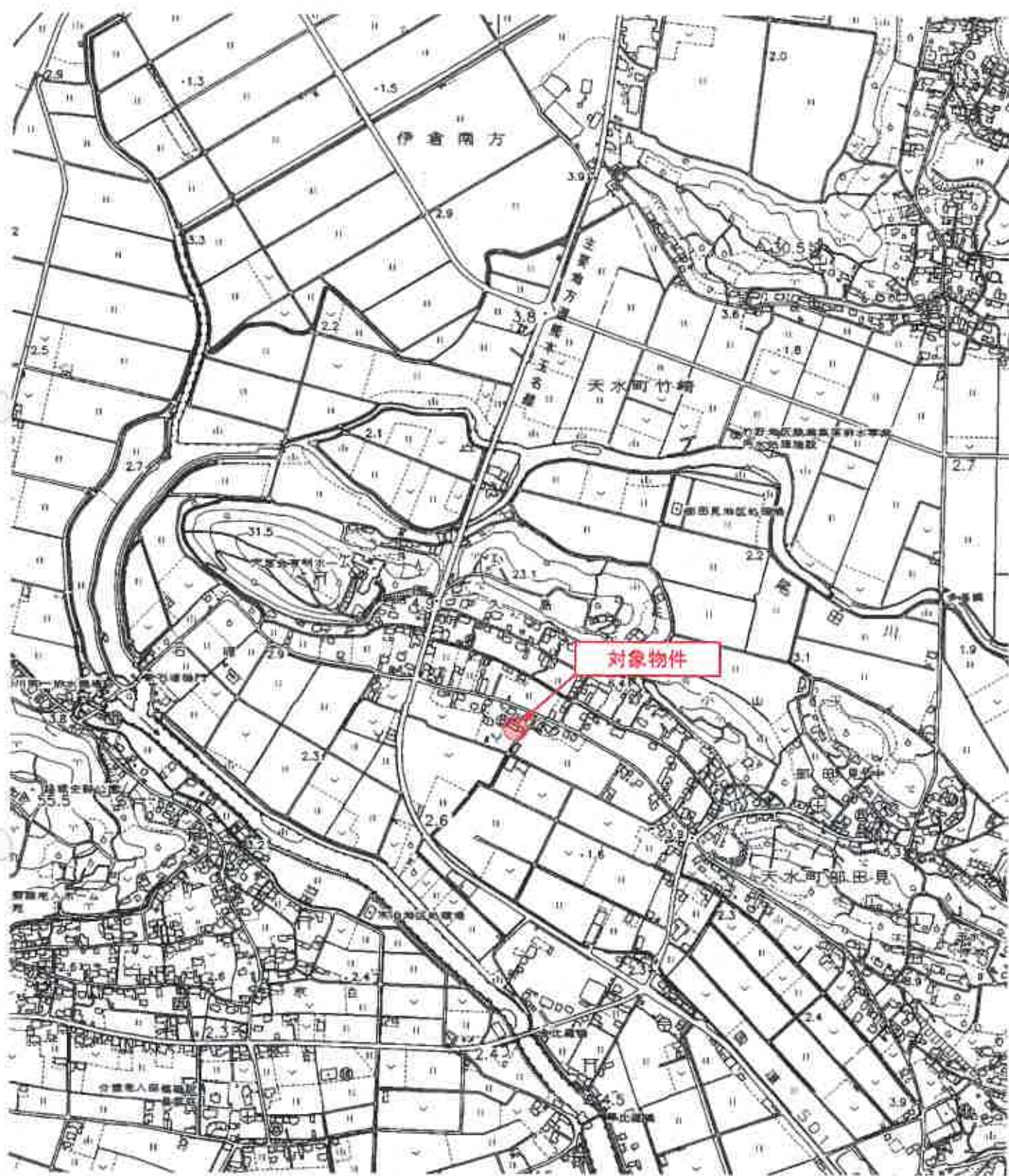
オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

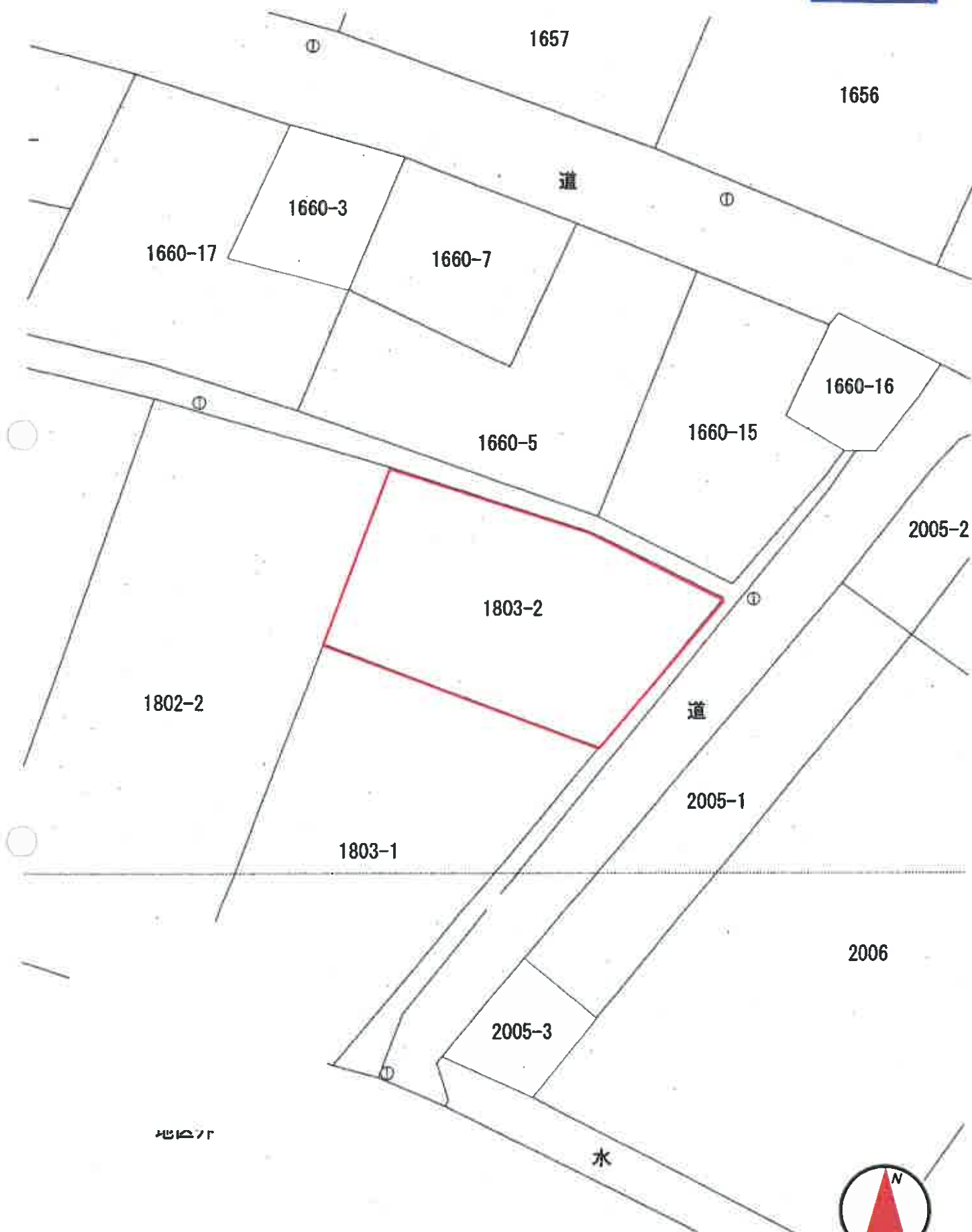
第6 参考価格資料

地価調査価格：玉名（県）－10
所 在：玉名市天水町部田見字矢萩1679番2
価 格：5,750 円/㎡
位 置：JR鹿児島本線「肥後伊倉」駅まで約4.0km
価 格 時 点：令和7年7月1日
地 積：737 ㎡
供給処理施設：下水道
接 面 街 路：北東側 4.0 m 市道
用 途 指 定 等：都市計画区域外
用途指定なし
建ぺい率：－ 容積率：－
地 域 の 概 要：農家住宅が多く一般住宅も介在する農家集落地域

第7 附属資料

- | | |
|-------------|----|
| 1 位置図 | 1葉 |
| 2 登記所備置地図写 | 1葉 |
| 3 建物図面写 | 1葉 |
| 4 土地建物位置関係図 | 1葉 |
| 5 建物間取図 | 2葉 |





1:500

登記年月日：平成8年9月20日

0019447

各階平面図

昭和60年9月20日登記
建物図面

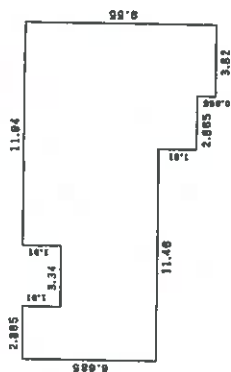
家屋番号 1803番2

建物の所在 玉名郡天水町大字郡田見字郡方1803番地2

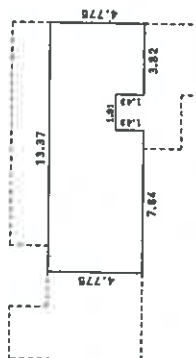
玉名市天水町郡田見字

会員専用

物件2



求積表



求積表

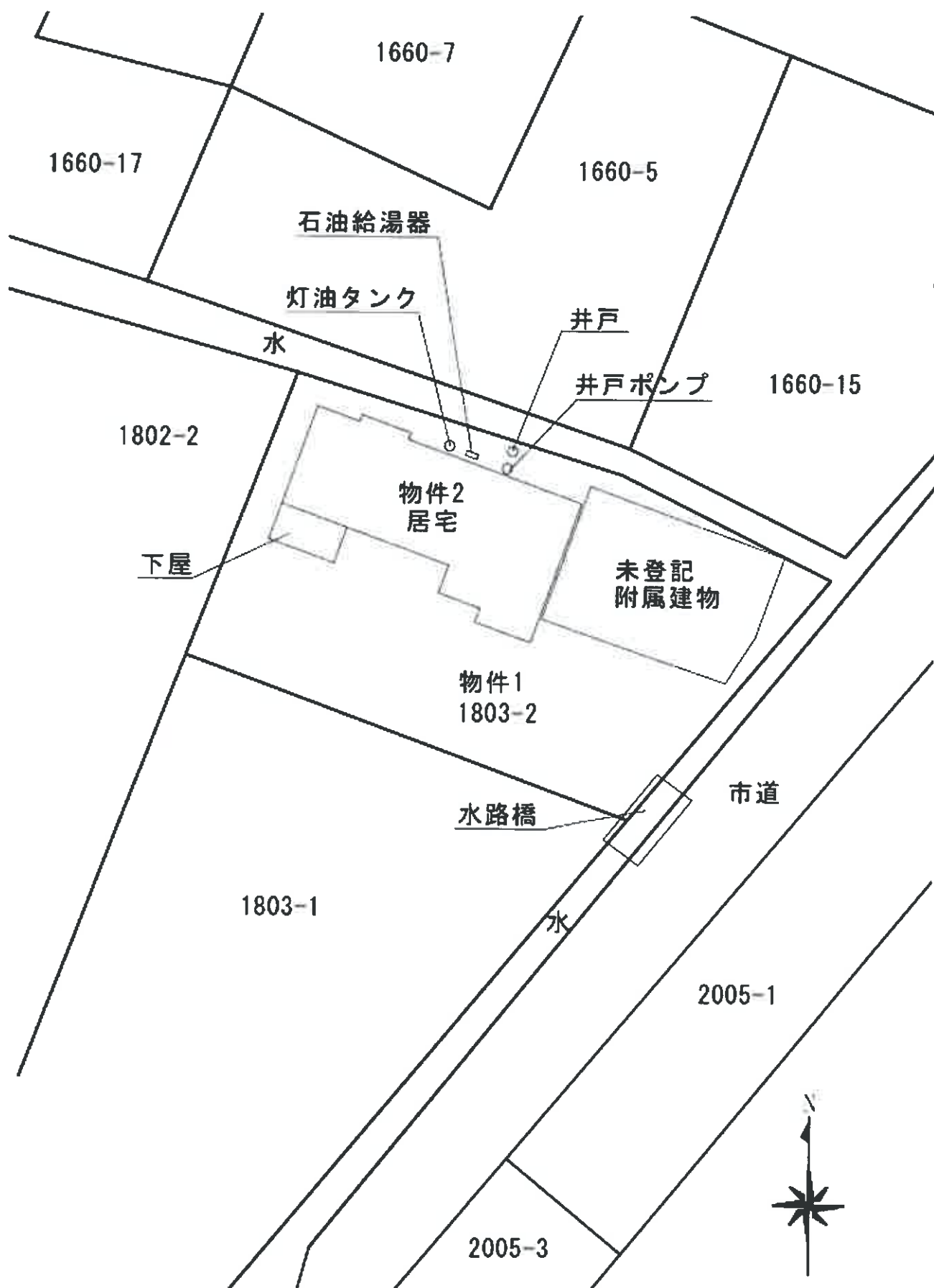
縮尺 1/500

申請人

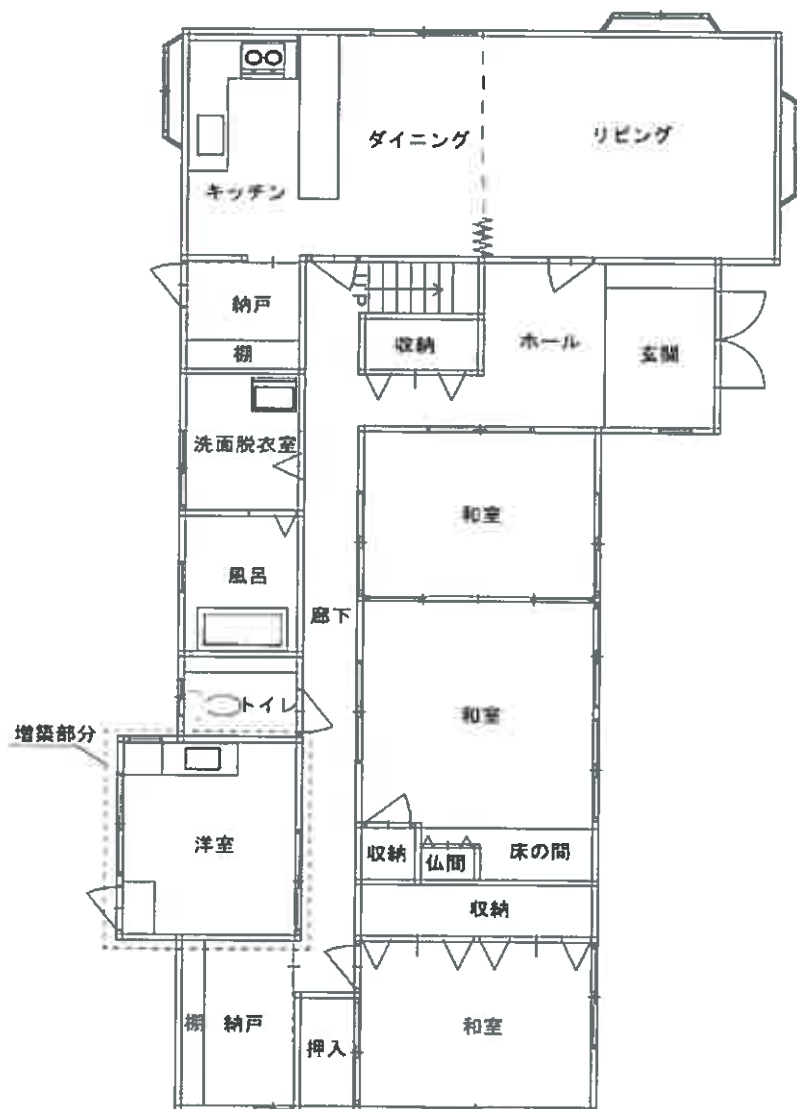
1/250

作製者 土地調査士

(熊本県土地家屋調査士会印紙)



《 1 階 》



《 2 階 》

